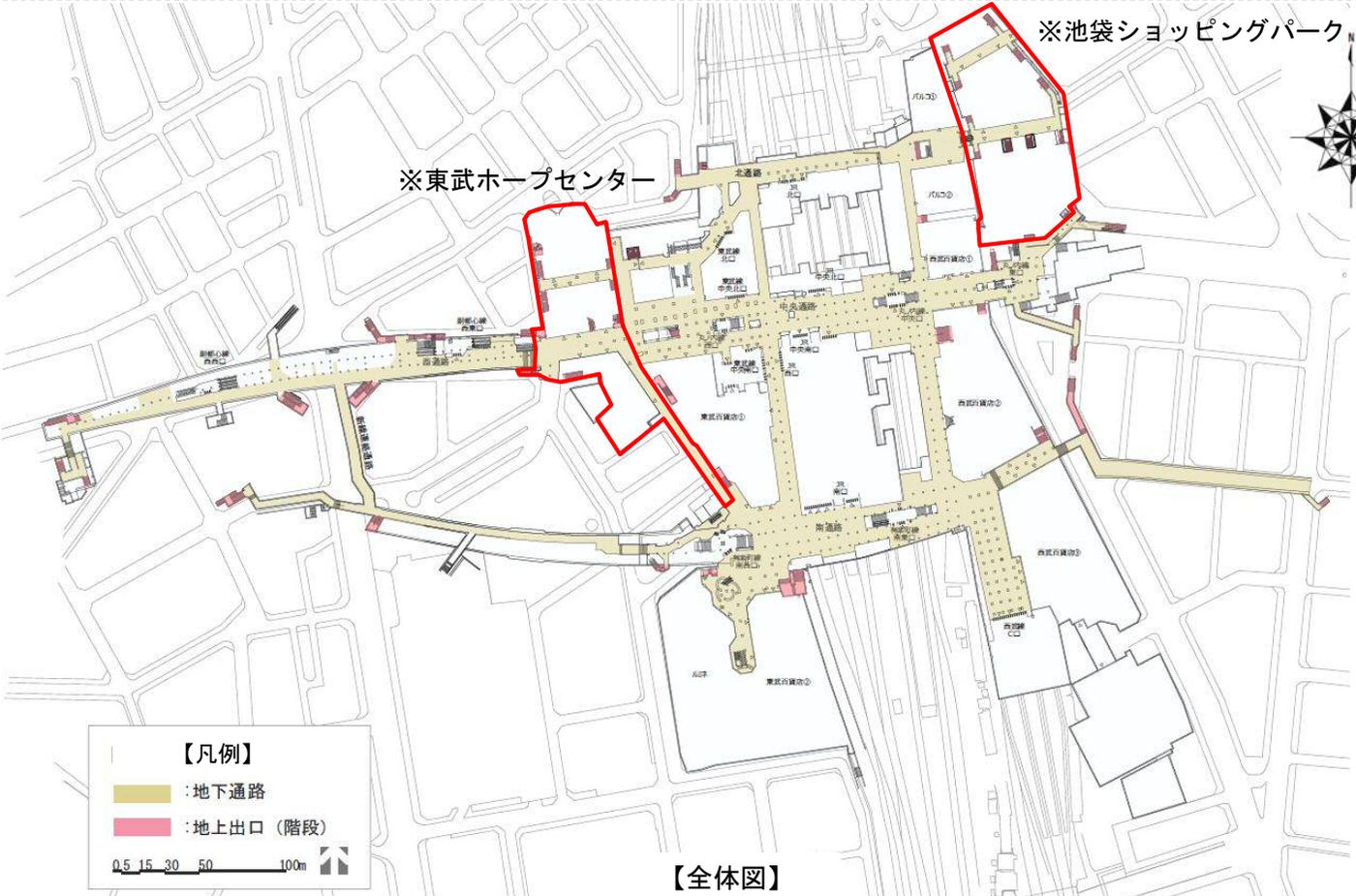


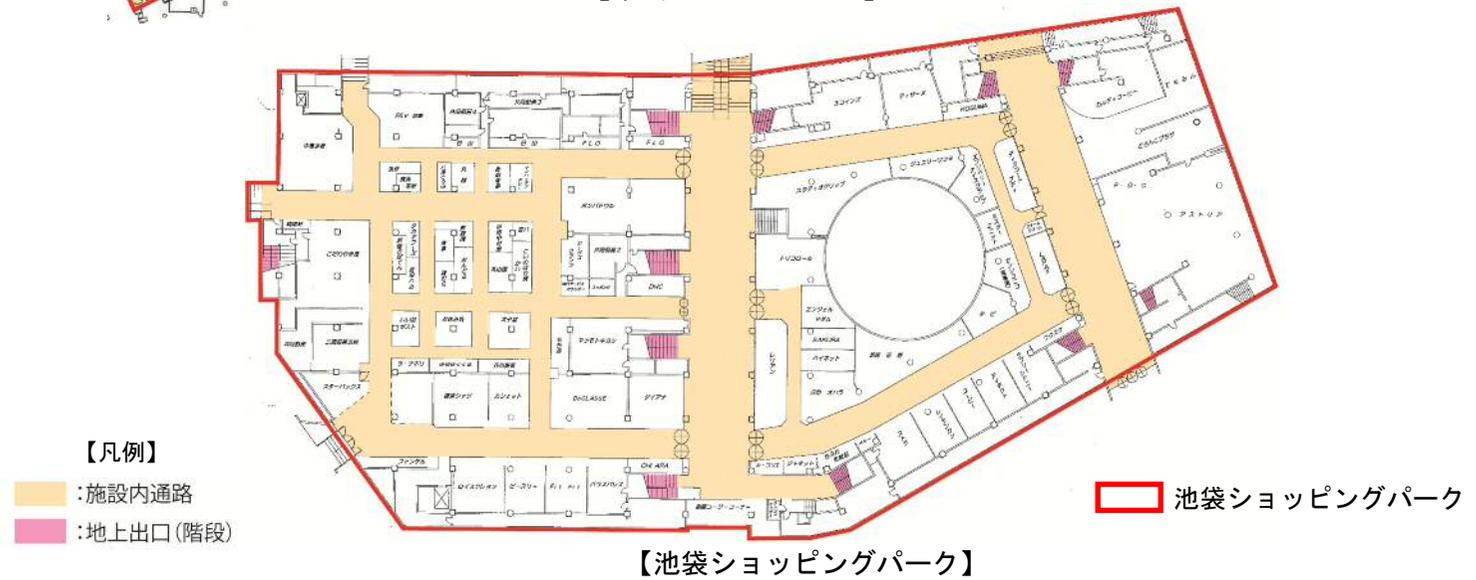
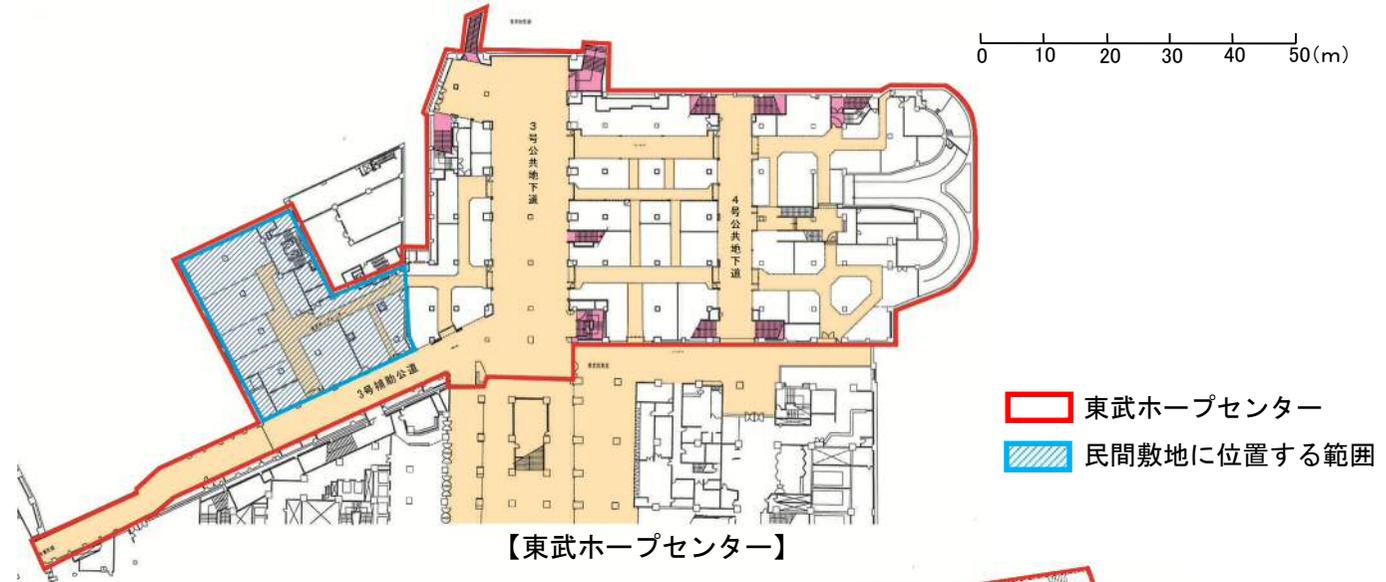
池袋駅周辺地下街防災推進計画（当初）

平成 28 年 10 月 7 日

池袋駅周辺地下街等協議会

1. 地下街の名称、位置、区域及び面積

地下街の名称	池袋駅周辺地下街
地下街の位置	東京都豊島区西池袋一丁目、西池袋三丁目、南池袋一丁目
地下街の区域	<p>対象区域：東武ホープセンター、池袋ショッピングパークの2地下街及びこれらに連絡している地下通路</p>  <p>※東武ホープセンター</p> <p>※池袋ショッピングパーク</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下通路 地上出口（階段） <p>0.5 1.5 3.0 5.0 10.0m</p> <p>【全体図】</p> <p>※地下街については次ページ参照</p>



全体面積

約 40,200 ㎡

地下通路面積

約 28,800 ㎡

その他

約 11,400 ㎡

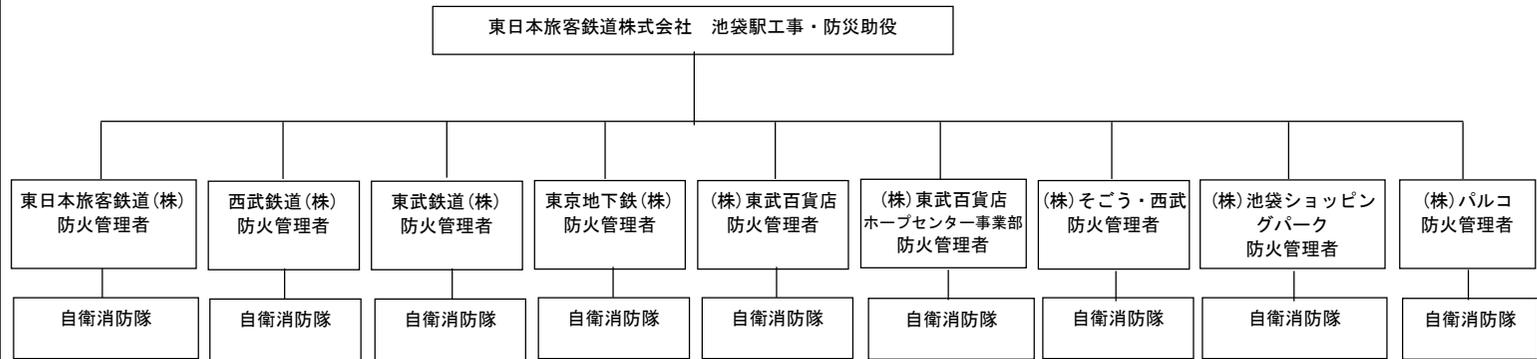
2. 協議会の代表者

豊島区

3. 防災管理責任者及び管理体制

防災管理責任者 東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅工事・防災助役

管理体制



4. 安全点検・調査結果

耐震診断結果

- ・池袋ショッピングパークは、2004年1月に実施した耐震診断の結果、耐震性に問題はない。
- ・西武池袋店は、2010年5月までに耐震補強工事が完了し、耐震性に問題はない。
- ・東武百貨店
 - 新館部分（北側高層部分、鉄道施設部分を含む）は1969年の新築時に高層建築物構造審査会において認定を受けており、耐震性に問題はない。
 - 本館部分（南側低層部分、鉄道施設部分を含む）は1990年に耐震補強工事が完了し、耐震性に問題はない。
 - 中央館部分（本館部分よりさらに南側、鉄道施設部分を含む）は新耐震の建物となっており耐震性に問題はない。
 - プラザ館部分（中央館部分よりさらに南側）は新耐震の建物となっており耐震性に問題はない。
- ・エチカ池袋は新耐震基準に基づき設計を行っているため、耐震性に問題はない。

天井(全量)点検結果

【池袋ショッピングパーク】

①点検箇所・点検項目

点検箇所		点検項目及び番号
天井内目視	I、天井内状況	漏水はないか、漏水がある場合に対策はなされているか ①
	II、天井吊りボルト	天井吊りボルトが約 900 mmの間隔で構造物からほぼ鉛直に設置されているか ②
		天井吊りボルトの溶接接続の状態確認 ③
		天井設置機器吊り材と共吊りや干渉していないか、適切な間隔が確保されているか ④
	III、天井地下地材	野縁は野縁受けに緊結されているか、野縁受けは吊りボルトに緊結されているか ⑤
		天井材端部と周囲の壁に適度なクリアランス(隙間)がある場合、振れ止めが設置されているか ⑥

②点検結果

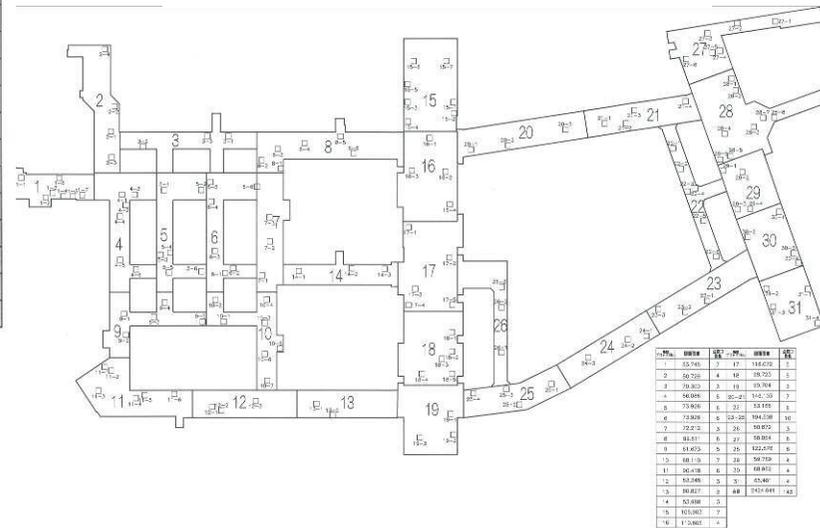
総括表

○→ 不具合なし

×→ 不具合あり

ブロックNo	調査項目 天井内状況 ①	天井吊ボルト ②③④	天井下地材 ⑤⑥	合否判定	主な指摘事項抜粋
1	○	×	×	不合格	吊検口を専管と兼ねて吊っている・振れ止め無し・錆止め無し・ハンガー外れ・クリップ外れ・野縁受け割れ
2	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ・ハンガー外れ・クリップ無し
3	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・ボルト外れ・クリップ外れ
4	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・防塵用材に隙隙・クリップ自体がタタ・野縁補強無し・クリップ外れ・ハンガー外れ
5	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ無し・クリップ外れ
6	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ無し・クリップ外れ・ハンガー破損・野縁受け無し
7	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ・開口補強無し
8	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・ボルト外れ・クリップ外れ・ボード破損・ハンガー外れ・ナット緩み
9	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・ボルト外れ・クリップ外れ・ハンガー外れ・開口補強無し
10	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・ハンガー外れ・クリップ外れ・ボード破損・不要残置・野縁補強無し・ボルト曲がり
11	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・吊りボルトに天井材以外の物が固定・開口補強無し
12	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・開口補強無し
13	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・開口補強無し・ボルト外れ
14	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・吊り元がコンクリートではない
15	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ無し・吊りボルト曲がり
16	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ無し・野縁と野縁受け溶接・クリップ65サイズゲージに19使用・ボルトかかり
17	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ・配線多く目視確認不可・荷重多い・溶接悪い
18	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ・配線多く目視確認不可・荷重多い
19	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ・野縁受け割れ
20	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ・クリップ無し
21	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ無し
22	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ
23	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ
24	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・残置物(ゴミ)多い・野縁受け破損
25	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ外れ
26	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し
27	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・残置物・クリップ無し・下地補強無し・クリップ外れ
28	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・クリップ無し・ハンガー外れ・吊りボルトナット無し・外れ・緩み・補強無し
29	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・野縁補強無し・ナット緩み・クリップ外れ
30	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・野縁補強無し・ナット緩み
31	○	×	×	不合格	振れ止め無し・錆止め無し・ナット緩み

通路天井ブロック及び点検口配置図



5. 地下街防災推進事業において行われる補助対象事業	
1) 安全点検・調査	<ul style="list-style-type: none"> ・天井耐震調査：点検計画策定、外観目視、天井点検（全量点検口）、改修検討 ・天井耐震漏水対策調査：点検計画策定、外観目視、天井点検（全量点検口）、改修検討
2) 計画更新	<ul style="list-style-type: none"> ・本地下街防災推進計画の更新・改定： 避難に係る課題の検討、豊島区地域防災計画改定や池袋駅周辺地域都市再生安全確保計画策定（H28.12 予定）等ともなう本地下街防災推進計画の更新内容（整備手法、年次計画、避難誘導計画等）の検討と計画の改定。
3) 通路等公共的空間の防災性向上に資する施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・1) の診断結果に基づき補強、改修を実施する。 ・2) の計画に基づき、非常用発電機の更新、情報提供施設（デジタルサイネージ）を検討・設置する。
6. 補助対象事業の計画期間、概算事業費	
1) 補助対象事業の計画期間	平成28年度～平成31年度
2) 補助対象事業の概算事業費	<p>(1)安全点検・調査費【5百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井耐震調査：5百万円【東武ホープセンター（地下街部分）】 <p>(2)計画更新費【5百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地下街防災推進計画の更新・改定：5百万円【豊島区】 <p>(3)通路等公共的空間の防災性向上に資する施設の整備【300百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井改修：300百万円【池袋ショッピングパーク】 <p>(4)避難設備の設置及び整備【300百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用発電機更新：300百万円【池袋ショッピングパーク】 <p>※補助対象事業費については、今後精査するものとする。</p>
7. 関連事業	
○都市安全確保促進事業（エリア防災促進事業）	<p>池袋駅周辺エリア安全確保計画（平成27年3月）に基づき、帰宅困難者対策として次の取組を推進中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退避経路、一時待機場所の確保 ・退避誘導の強化 ・事業者間での連携した取組みの強化

8. 避難誘導計画

○災害等緊急を要する事態が発生した場合の基本的な避難誘導の考え方

(1) 避難誘導に関する基本的な考え方

- ・地下街、地下通路において、施設の損傷や火災等の恐れがない場合は、地下街では地下通路に避難、地下通路では、揺れが収まるまでその場にとどまるよう案内するとともに、滞在者に対し安全行動とパニック防止に努める。
- ・発災時の退避が安全かつ混乱なく行われるよう、池袋駅周辺エリア防災対策協議会及び池袋駅周辺混乱防止対策協議会において退避誘導體制の構築、訓練等の実施に向けて取り組む。

(2) 避難方法、避難経路についての考え方

- ・滞在者等が安全に地上に退避するために、地下通路を退避経路として通行し地上出口に誘導する。
- ・地上への誘導にあたっては、特定の出口に集中することに伴うパニックを防止するため、適切に避難誘導を行う。
- ・退避経路となる地下通路(ボトルネック部分等)等の改善等を検討するとともに、退避経路の妨げとならないよう、設置物の転倒防止対策を行う。
- ・主要な地下通路の案内誘導の改善・充実に努める。

(3) 情報収集・情報伝達に関する体制、内容についての考え方

- ・固定カメラによる情報収集(豊島区)、デジタルサイネージ等による情報提供(豊島区及び関連する事業者)について検討していくとともに、一時待機場所や一時滞在施設での情報提供を行うための手段の確保を進めていく。
- ・池袋駅周辺の滞留者や帰宅困難者が災害情報を収集できる環境を整備するために、豊島区及び関連する事業者は、池袋駅周辺における無料公衆Wi-Fiの整備について検討していく。
- ・鉄道各社の運行状況や駅周辺の滞留者状況等を迅速に把握するため、豊島区がJR東日本池袋駅敷地内に開設する現地連絡調整所に、事前に指定された事業所等は従業員等を派遣し、連携・協力して設置運営を行う。
- ・帰宅困難者対策のため区により池袋駅の東西に開設される情報提供ステーションを開設し、池袋駅帰宅困難者対策協議会員および周辺商店会が協力して設置・運営する。